

迎春

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新春を迎えたこととお慶び申し上げます。また、旧年中は弊財団に対し多大なるご支援とご協力を賜りましたことに心より御礼申し上げます。

弊財団は、昭和46年に「産業保健衛生協会」として創立し、昭和48年に名称を「労働衛生協会」と改称してから実に49年の歴史を重ねてまいりましたが、新年より名称を「日本健診財団」と改称し、新しくスタートすることとなりました。これもひとえに皆様のご愛顧の賜物と深謝いたします。

この名称は、健康増進、予防医学の為の「健康診断」というものを「労働」者だけに限らず、地域住民の皆様、学校に通われる児童・学生の皆様と言った、「全ての方へ健康診断を実施していくこころ」と言う気持ちを込めて命名いたしました。これからも「保健指導・健康教育事業、及び広報活動」を通じ、公共性・公益性の高い健診事業を進めてまいります。

また今年の干支は「子」です。2020年は「庚子（かのえ・ね）」と言われ、10種類の干支と12種類の十二支の組み合わせで60種類が存在し、60年で一巡します。「庚子」の意味は、一説によると「新たな芽吹きと繁栄の始まり」とされており、新しいことを始める事に大変良い年であると言われております。

さらに2020年は東京オリンピックが開催される年でもあります。前回は1964年に開催され、50年以上経つた今でも語り継がれる歴史があり、この様な記念の年に弊財団も記憶に残る財団として事業を推進してまいる所存です。

最後に、皆さまにとりまして幸多い年になりますよう祈念いたしまして年頭のご挨拶といったします。どうぞ今年もあたたかいご支援とご助言をこころよりお願ひ申し上げます。

令和2年1月吉日
一般財団法人日本健診財団
理事長 岡部 好伸